

てんぎょう 轉教

2017 8 Aug

平成 29 年 8 月 1 日発行
第 18 卷第 8 号 通算 210 号
編集兼発行人 山本 久男
発行所 宗教法人 佛立本旨講 妙應寺
〒 113-0021
東京都文京区本駒込 6-6-11
☎ 03-5319-3490
FAX 03-5319-3491



(Web 版)

信のとびら

ご披露のこと

携帯電話のテレビコマーシャル「三太郎シリーズ」が面白いですね。ストーリー構成が斬新^{ざんしん}で、登場人物たちのキャラクターも個性的、次の新しいシリーズが放送されるのを楽しみにして

います。観^みたことがない方は、ご覧になるとよいでしょう。テレビや広告やネットでの宣伝、また口コミ^{くち}等々、これらは、情報を世間に知らしめる大切な方法です。

水谷随歡

お寺や甲乙御講でのご披露をCMのように面白いものにしよう、と言っているわけではありません。ただ、聞く人見る人に伝わりやすいものを作りたい、それが大事なのです。

ご披露は、ご法門やお折伏にも匹敵するほど重要なことだと言っても過言ではありません。ご披露は、信心を奮い起こす大事な役目を持っています。そのことを見つめなおしてみたいのです。

寺内の用語を多用したり、役中にもかかわらず伝わらないような内容では、聞く人にはチンプンカンプンで、何を

言いたいのか理解されず、親切なご披露とは言えません。また、ご披露の読み手がその内容を理解せず、その場でただ読むだけでは何が重要か、これまた伝わらない。これではご披露の意味はありません。

甲乙御講のご披露文作成は、ご奉公者が書くものです。もし書けない場合は書ける人に協力してもらって文章を考えましょう。受持ち御講師とも相談し、お寺の行事予定だけでなく教区や連合の応援祈願など、その時に伝えるべきことを互いに確認して発表できれば理想的です。

また、お寺では多種多様な方法で
ご披露をしています。たとえば、ポ
スターを作ったりハガキを出したり、
標語を募集したり、ご披露が徹底す
る様に心がけています。新本堂に移
転後は、ホームページを開設しまし
た。そこでも情報を発信しています。
様々なものを駆使し、工夫を重ねて
ゆけば、更にご披露の効果は絶大な
ものになるでしょう。

ご披露するからには、すべての信
者にその趣旨を知らせたい。参詣者
だけでなく参詣しない人にも届けた
い。しかし、これはとても難しく大

変なことです。それはご披露を聞く
人の御奉公への積極的な思いの問題
になります。聞いたご披露を忘れた
り、胸にしまつて置いたりしないで、
他の人に伝えることです。それが、
菩薩行の一分だいちぶぶんと心得てください。



妙應寺ホームページ
http://myooji.com 掲載内容は随時更新

8月のご奉公のすすめ

今月は日晨上人のご祥月です。教区内協力して助行を充実させ、班内家族一人ひとりの心に法を弘めようと祈る心が芽生えるようご奉公させて頂きますよう。

一、随喜轉教について

夏休みやお盆休みは、家族の絆を深める絶好のチャンスです。家族に感謝し、先祖に感謝し、御法様のおかげ信者仲間のおかげを話し、喜んで唱え感謝と敬いの心で生きる幸せを家族で共有しましょう。

・「開講本旨再興祈願」朝参詣
週間

1日(火)から7日(月)

・「開講本旨再興祈願」口唱会

20日(日) 午前9時半

二、くんげ会、蓮華会合同御講

8月20日(日) 午前10時半

り妙應寺本堂に於いて合同お講が奉修されます。お子さんお孫さんをさそい家族みんなで参加致しましょう。

三、日晨上人祥月ご命日法要

8月27日(日) 午前10時半

8月の寺内行事予定表

1日～7日 開講本旨再興祈願

朝参詣週間

1日(火) 開講本旨再興祈願総講

午前10時半

5日(土) 運営会議

午前9時半

9日(水) 日晨上人祥月御命日法

要奉修費、参加人数、

お塔婆申込締切

12日(土) 連合幹事会

午前9時半

// 後続者育成連絡会

午前10時半

13日(日) 高祖大士御命日総講

午前10時半

り日晨上人祥月ご命日法要が奉修されます。開講本旨再興の礎を築かれた日尚上人は、歡尊・晨尊両上人から受けついで信心を實踐なさいました。大恩ある日晨上人の法要に班内・家族に声をかけ皆で参詣いたしましう。なお8月9日までにお香料・お塔婆料は教区でまとめて寺務所に申し込み、参詣人数は受持ち講師に報告して下さい。

五、竜の口御法難記念五時間

口唱会の予告

9月3日(日)午前9時半より午後2時半まで妙應寺本堂において五時間口唱会が行なわれます。お祖師様の竜の口の現証利益の手法があればこそ、我々も、さまざまな苦難を妙法口唱で乗り越える信念が持てるのです。報恩感謝の思いをもって参詣将引し精一杯のお看経をあげましょう。



昨年の日晨上人祥月御命日法要 8月28日

17日(木)	開導聖人御命日総講	午前10時半
20日(日)	開講本旨再興祈願口唱会	午前9時半
25日(金)	門祖聖人御命日総講	午前10時半
26日(土)	正副教区長会	午後12時半
27日(日)	日晨上人祥月御命日法要	午前9時半

開導会

多くのお参詣者の前で
親会場の看板授与



「轉教」7月号で長野教区に新しい親会場しんかいじょうが開設されたことをご報告しました。今年の開導会では、飯田妙彰親会場いいたみょうしょうしんかいじょうの看板授与式が執り行われました。改めて、親会場についての御導師のお話と、勤行代行師山田高志さんのご挨拶を掲載いたします。

親会場とは

(御導師のご挨拶から)

親会場とは、信者宅の御宝前
でする祈願言上や回向言上など
をお寺の本堂で言上したと同様
に看做みなすという認可を与えたもの
ので、小規模なお寺が出来たと
同じことです。

新たな親会場が出来たことは
御弘通ご奉公をすすめる上でと

ても有りがたいこと。同時に、
以前からある親会場もお寺の代
わりをする認可をいただいたと
いう緊張感を忘れず、油断なく
ご奉公を。

開導聖人は、妙法口唱の信心
を在家信者ざいけしんじやの家で開催する御講
を基に、信心の教えを日常的、
具体的に教えて下さった方で
す。懺悔ざんげは仏道修行の入り口で、
謙虚けんきよな心を教えたものですが、
懺悔↓改良↓御利益との心得を
言い習わしてお講席で実演、ご
利益を目に見えるように御教導
下さいました。

長野教区 山田高志さん

天竜川の兩岸にまたがる伊那





然豊かな町が飯田市です。

この飯田市で佛立のご信心が始まったのが昭和6年。昭和10年には信徒が約50戸になったため、「遠妙寺」より分組みすることになり、御住職、伊達日彰上人から一字いただき「本門佛立講妙彰組」となりました。

飯田市に佛立信心が広まり始めてから86年、紆余曲折を乗り越えて正法を護持する「飯田妙

盆地南部で、水がきれいで、空気がおいしいく、山の緑と四季折々の花に囲まれた自

彰親会場」のお役を授かったことは、わが身の果報と心得ねばなりません。今後、一層皆様のご指導と応援を頂きますようお願い申し上げます。



開導会司会ご披露から

平成10年ごろからご奉公が円滑にすすまなくなり、寺院を閉めることになりました。しかし、正法を護る日尚上人の教えを受け継ぐ佛立本旨講妙應寺への帰属が叶えられ、平成22年1月27日飯田町の地に正法を護り続けるご縁を頂くことができました。山田高志さんは、苦難を乗り越えられた諸先輩方のご奉公を無駄にせずご恩に報いるためにも正しい道を継承しご弘通発展させてゆきたいと決意を固められました。

先月、長野教区の特別御講で、御導師より山田家の親会場の許可を頂きました。

お給仕の心を学んだ 本年度第一回信徒講習会



一〇一名の方が受講された信徒講習会。多くのことを教った、という感想が寄せられました。

◆実際にお道具をお下げするところから見せて頂き、大変良かったです。お話もかなり具体的によく分かりました。

◆形式も大事ですが、とらわれずにお敬いの心を大事にすることと教わりました。

◆とても楽しいお話でした。もう一度元に戻りやり直しをと考えています。

◆お給仕は欠かしたことはありませんが、日によっては、慣れから雑になり、心が伴わないことを反省しました。

平成29年6月の寺内行事報告

1日～7日 開講本旨再興祈願

朝参詣週間

1日(木) 開講本旨再興祈願総講

午前10時半より奉修

2日(金) 開導会奉修費・御供米

料・参詣人数締切

3日(土) 運営会議を午前9時半

より開催

4日(日) 開講本旨再興祈願口唱

会を午前9時半より奉

修

” 若い人の口唱会を午前

10時半より奉修

10日(土) 連合幹事会を午後12時

半より開催

” 後続者育成連絡会を午

後1時半より開催

交流と結束を深めた聞信寺団参



今回の団参は第一地区が当番でしたが、他地区からの応援もありバスで37名、電車・自家用車で6名、総計43名でお参詣させて頂きました。

同志寺院への応援参詣と、お互いの交流と結束を深める力強いお題目口唱ができたこと、更に信心の喜びを伝えるご利益談を拝聴し、一同明日への希望と勇気をいただき、ご弘通隆昌発展への決意を新たにしました次第です。

帰路交通渋滞に巻き込まれましたが、皆元気で帰山し御宝前にご報告出来ましたことをうれしく思います。聞信寺のご弘通隆昌発展を祈念すると共に、皆様のご協力に御礼申し上げます。ありがとうございました。

第一地区長 川崎 彊

11日(日) 聞信寺(静岡) 開導会
団参 担当第一地区

13日(火) 高祖大士御命日総講を
午前10時半より奉修

17日(土) 開導会全体会議・準備
ご奉公を開催

18日(日) 開導会を奉修
第一座 午前10時

第二座 午前11時半

25日(日) 門祖聖人御命日総講を
午前10時半より奉修

// 正副教区長会を午後0
時半より開催

平成29年度第一回信徒講習会

テーマ「御宝前のお給仕」

6月4日(日) 午前11時半

6月13日(火) 午後0時半

6月24日(土) 午前9時半

激励！夏期参詣

(第三地区地区長井上京子さん)



今日からいよいよ夏期参詣がはじまりました。このすばらしい新本堂を名実ともに弘通拠点となるよう、心新たに頑張らせていただきます。

お子さんやお孫さんも夏休みに入ります。日曜日には美味しいおうどんのご供養も用意されております。家族一同でお参詣して家族の絆を深める良い機会です。

また、夏期参詣中に、友人や親せきの方を各自が一人お誘いするという目標を立ててはいか

がでしょうか？ お題目が一杯の本堂に一步足を踏み入れたらスーッと心が軽くなり、気持ち

「寂光の道しるべ」用のブックカバーを作りました

くんげ会・蓮華会合同お講で



今回はお講奉修後、道しるべ用ブックカバー作りとアイスクリーム作りを行ないます。

ん奮ってご参加ください。

申込み締切は8月11日(金)です。

お待ちしております！

くんげ会、蓮華会、後続者の皆さんをはじめ、ご家族、付添いの方、世代や地区を越えて交流を深めたいと思います。皆さま



こんなブックカバーが出来たら素敵ですね

お教化特集

御利益の教びを

伝えることが

お教化の第一歩



根緒泉溪師

お祖師様は、「日蓮一人はじめは南〇経と唱へしが、二人三人百人と次第に唱へ伝ふるなり。未来もまた然るべし」と仰せられています。

つまり、「建長五年四月二十八日、この日初めて南〇経とお唱えしたことが、これが日本国における最初のお題目の声であった。この最初のお題目は実に唯我一人によって唱えたことになり、久遠の本佛のお使いとして十九年間鎌倉にあつて妙法のご弘通に

力を尽くして来た。

これによつてお題目を唱える信者の数も、一人、二人、百人と次第に増えてきて、まさに法華経のお経文の中で予言しているがごとく、この妙法の広宣流布すべき兆しも顕われてきた。従つて、お題目を唱える人が増してきた通りに、これからもまた益々増えてゆくであろう」と、仰せられています。

そこで私たちが何時も心がけて置かなければならない事

は、この妙法のお題目のご信心が、これから先、次の世代の人たちにシツカリ継がれてゆくよう、御信心の軌道を定めて励ませて頂くということです。

それには自分の代で絶えてしまわないよう、御信心の有難さや、自分がお題目のおかげで数々の難を乗り越えることができた御利益談を、随喜轉教に励んでお教化を旨指して精進して頂きたいのです。

御利益をいただいて、一人ぼくそ笑んでいたたり、胸の中にしまいこんで、誰にも喜びを伝えないといった事のないよう、十分留意してご奉公に励ませて頂きましょう。

犬もお供水で

水戸教区 Gさん

我が家で可愛がっている犬は、心臓が悪く入退院を繰り返していました。

今回の入院は黄疽^{おうだん}症状があらわれ悪くなるばかりで、水を飲むこともできなくなりました。一日二回の面会でお供水をあげますと、待つていたかのように沢山欲しがります。午後の面会では、水を飲むことが出来、次の日は飲んだ後に立ち上がり食事をして、驚くほどの快復力で退院することが出来ました。主

人はお供水さんの効力を信じておりませんでした。今回の事では共に感動致しました。

話は変わりますが、私は二年前から体調を崩し、昨年の夏には起き上がるのも辛く病院で調べてもらいました。原因は不明で絶望的になっておりました頃に、御導師よりお供水を送って頂きました。また、お助行を何度も頂き、力強く必死のお看経でした。皆さんの応援祈願やご回向と百本祈願のおかげを頂い

て、快方へのお計らいを頂きました。本当に御法様が元気になれるように道筋をつけてくださったと感謝しています。

私が元気になれる第一歩は御導師から頂戴したお供水さんでした。御法様が、犬を通じて私に気づかせてくださったのだと確信いたしました。



毎日たくさんのお供水さんをいただいているビビ

家族に伝わる

富里教区 Mさん

四月より連合幹事のお役をさせて頂くことになりました。この機会にパソコン操作を覚えたかったのでお嫁さんに、ご奉公

でパソコンを使いたかったので教えてくれると頼みましたら、快く引き受けてくれました。もし、できなかつたら私がやりますよ、と心強い協力者になってくれました。初心者なので聞くところが多くて、主人からは「同じことを何回も聞かれたら、お嫁さん、いやになっちゃうじゃないか」と言われましたが、御講附と今月の御祈願を無事作成できました。班長会が終わって

から、みんながよく出来ていると褒めてくれました。そのことを、伝えたらとても喜んでくれました。

このご奉公で信心が少しでも伝わり、信行相続につながっていったらと思います。

そしてもう一つの喜びがありました。一年以上前に動かなくなった、パソコンがあるのですが、その中には孫の動画や写真が入っています。それを取り出すためには、三万円以上かかる修理屋から言われたので、捨てるに捨てられずほったらかしにしていました。

主人が突然「あのパソコン、ワードだったら使えるのではないか」と古いパソコンのスイッチを入れてみました。すると正常に動き出したのです。これには、皆、びつくりして、亞弥もこんなことありえないと笑っていました。直ぐに、孫の写真を古いパソコンから取り出して、新しいパソコンに移すことが出来ました。主人は、これをお講席で御利益談として発表したらと言いました。主人がお嫁さんにご信心を伝えようとして言ってくれたことに、感謝の気持ちでいっぱいになりました。私にとつて責任の重いお役ですが、今のところ家族が協力してくれますので、喜びが家族に伝わるようなご奉公を、心掛けて行きたいと思えます。

仲間と声をかけあつて

第二地区 多摩連合さがみ原教区 Sさん

本日は、多摩連合町田教区のNさん宅で、後続者育成助行を開催させて頂きました。十一名の参詣者がありました。N家の

長女、Wさんは昨年結婚をされて、新居に小御本尊（写真立て式）を護持されて、ご信心をされています。開筵式時には長男のJさんと、Nさんご主人の三人で参詣して下さいました。

開筵式祝賀パーティーでは、篠原さんのご主人がお酌をしながら、若手の男性信徒の方にいろいろ声をかけて下さり、普段

中々会えないご主人方と打ち解けてくださいました。

最近、八王子子のお寺から、信者宅へのお誘いの訪問が相次いでいますが、何かあつたら御講師、事務局へご報告をお願いします。もう一度、佛立本旨講再興の経緯について再確認をし、心がブレないように信行ご奉公

■新本堂の所有権移転登記が完了しました。

3月17日の六角堂の所有権移転登記完了に引き続き、本駒込本堂も6月15日に所有権の移転登記が完了しました。



に精進いたしましたしように。

★子どもたちの会★

「お父さんがお酒をやめた!？」

<p>と、言い出し……</p> <p>えーっ!! 本当はこ?!</p> <p>お父さんは今日で お酒をやめる!!</p> <p>⑥ 急に家族の前で!</p>	<p>まったく... 毎日毎日長く 飲みますねえ。</p> <p>おは~!! 今日もお酒が 美味しいな~! 体に みる~!</p> <p>① 主人はお酒が大 好きなんでー!</p>
<p>南〇~経~</p> <p>⑦ その日から3日間 は苦しみましたか、</p>	<p>まあ、これだけ飲んでても健康 だから良いのかしら……</p> <p>②</p>
<p>素直に頂いて いました。</p> <p>⑧ お酒をお供すに 替えて、</p>	<p>お父さん!!</p> <p>ありがとうございます</p> <p>③ お講席にも一杯 飲んでお参りしてしま うので!</p>
<p>そう思えただけでも、素晴らしいですネ!!</p> <p>⑨ お原自を上げ、お供水を頂ければ 楽になるだろうと思ったそうです!</p>	<p>そうですね。元張ります!</p> <p>④ お講師からも 沢山お酒の小布さを 教えて頂きー</p>
<p>良いご利益を 沢山頂ける 様に頑張りますよ!!</p> <p>⑩ お陰様で、私もお供水を 頂きながら元気にご奉公 させて頂いています!!</p>	<p>と、から月程続けた頃</p> <p>お父さんがお酒をやめられ ます様に! お願いします!!</p> <p>南〇~経!!</p> <p>⑤ と、決定させて 頂き、</p>

特志

御有志された餅つき器で作られたお会式のお鏡餅

